

Wing

四国ろうきんレポート

2023.新春号 No.77

●春の渦まつり／徳島県鳴門市

「春の渦まつり」は鳴門市と兵庫県南あわじ市が協力して開催しているイベントで、この時期は一年の中でもうす潮が一番大きく見える季節です。

海峡に船出した観潮船の中でシーズンの安全を祈願する式典などが行われます。

2022年開催実績は2月13日～5月31日

2023年開催日時は下記へお問い合わせください。

鳴門うずしお観光協会TEL：088-684-1731

ホームページ

<https://www.shikoku-rokin.or.jp>

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

およそ3年に渡って世界中を席卷し多くの混乱と痛みを振り撒いた新型コロナ禍は私たちの生活スタイルを一変させましたが、昨年末には懸案だった治療薬も緊急承認されウィズコロナに向け一定明るい兆しも見えてきました。このような中、会員・お客様におかれましては、久々にご家族お揃いで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

「四国ろうきん」では将来にわたって会員やお客様に信頼され選択され愛される金融機関を目指し、「ろうきんアプリ」の機能強化や「キャッシュレス決済」への積極参入、「iDeCo」の推進強化など、独自のブランド力確立に向けた事業を展開していますが、同時に少子化対策や子育て支援、ご高齢者の不安払しょくに寄与する商品やサービスの提供も積極的に展開して参ります。

加えて「くるみん」、「えるぼし」認定の「子育てサポート企業」として、「長時間労働削減事業所」認定の「ベストプラティクス企業」として、その名に恥じないよう「多様性を認め合う相互扶助社会」の実現を目指して参ります。

コロナ禍に限らずウクライナ情勢やそれに起因する原材料不足、急激な物価高は私たちの暮らしを直撃しています。しかしその影響は決して均等ではありません。特にしわ寄せを受けているのは子供たちやご高齢者、そしてハンデキャップをお持ちの皆様方です。世の中の混乱は今しばらく続くと思われますが、私たち「四国ろうきん」は、今こそ「協同組織の福祉金融機関」としてその社会的使命と役割を発揮する時と確信し、役職員一丸となって業務遂行に邁進しているところでございます。

この「Wing」は、「四国ろうきん」の現状や活動内容について、幅広くお客様に知って頂くために発行しているものです。是非ご一読頂きますとともに、本年も皆様にとって幸せ多い年となりますご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

2023年1月
四国労働金庫 理事長 杉本宗之

勤労者ならどなたでもご利用いただけます。
ろうきんの商品やサービスなど業務内容は、一般の金融機関とほとんど変わりません。
しかし、「目的」「運営」「運用」が違います。
ろうきんは、はたらく人のための金融機関です。

目的

はたらく仲間がつくった金融機関

ろうきんは、労働組合や生活協同組合などのはたらく仲間が、お互いを助け合うためにつくった協同組織の金融機関です。

運営

営利を目的としない金融機関

ろうきんは、労働金庫法というルールに基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。

運用

生活者本位に考える金融機関

はたらく人からお預かりした資金は、はたらく人たちの大切な共有財産として、はたらく仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。





いますぐ知りたい

入学前も進学後も安心!

ろうきんの教育ローン

住宅資金や老後資金と並んで、人生における三大資金と言われているのが「教育資金」。事前に準備しなければと思うものの、日々の生活に追われてなかなか…という人も多いのではないのでしょうか。子どもがいる世帯にとって、教育資金の捻出は、大きな課題の1つです。そこで今回は、教育費や教育ローンについて詳しく見ていきましょう。



教育費っていったい いくらかかるの?



教育費といっても、「いくらかかるのかわからない」という人も多いと思います。教育費の概算を把握するために、まず、幼稚園から大学まで「全て国公立」に通った場合と、「全て私立」に通った場合の総額を比較してみましょう。下表のように、幼稚園から大学まで全て国公立に通った場合は約790万円。すべて私立に通った場合は約2,300万円かかります。また、これらの表は、1人あたりの総額なので、子どもの人数に合わせて必要な教育費は増えていきます。

区 分	国 公 立	私 立
幼稚園	649,088円	1,584,777円
小学校	1,926,809円	9,592,145円
中学校	1,462,113円	4,217,172円
高等学校(全日制)	1,372,072円	2,904,230円
大学	2,486,264円	4,718,796円
合 計	7,896,346円	23,017,120円

出典:文部科学省「平成30年度子供の学習費調査」「国公立大学の授業料等の推移」
令和元年度 私立大学等入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)の調査結果について
※国公立大学は、国立大学と公立大学の平均額。私立大学は、文系学部と理系学部の平均額。

入学金や授業料だけじゃない!

教育ローンはこんな時にも使える!



入学時に必要とする入学金や毎年の授業料等の他に、進学するにあたって、見落としがちな費用がさまざまあります。例えば、教科書代・授業で使うパソコン等の購入費用。また、遠方の学校に通うとなれば、部屋を借りるための家賃代も必要に。四国ろうきんの「教育ローン」なら、入学金

や毎年の授業料だけでなく、進学に関するあらゆる費用に対応しています。

これから支払う予定のある費用だけでなく、生活費に充てるための仕送りも融資対象となります。



学び盛りの家計に
“ゆとり”
ある暮らしを!

必要な時に必要な額だけを自由に!

教育ローン

最高2,000万円

最長20年返済

無担保

カード型

■金利プラン等により、
最大年0.4%金利引き下げ

変動金利
(保証料率別途
年0.7%~年1.2%)

20年以内のご返済

年1.2%~年1.6%
(基準金利)

- 1 在学期間中、ご契約限度額内なら
ATMでいつでも借入れOK
- 2 ATMで利用できるから
繰上返済もいつでも簡単(来店不要)
- 3 在学期間中のご返済はご利用額の
その時点での利息のみでOK

商品概要

教育ローン [カード型]

お使いみち

幼稚園から大学・専門学校までの受験料や入学金、授業料、下宿代、仕送り、他金融機関の教育ローンの借り換え※等、教育に必要な費用
※ローンの借り換えは、他の金融機関の教育ローンが対象となります。※資金使途が借り換えのみのご利用はできません。

ご利用限度額

最高2,000万円

ご融資期間

カードローンご利用期間、元金ご返済期間合わせて20年以内です。ただし、カードローン利用期間の上限は7年となります。

ご返済方法
(元利均等)

①カードローン利用期間中

毎月の定例返済日にお利息のみご指定の返済用口座(労金普通預金口座)から引き落としとさせていただきます。ご契約の限度額内であれば、必要な金額をカードで自由に借入でき、ご都合に応じて自由に返済できます。

②元金返済期間

毎月の定例返済日に約定返済金(元金・利息)をご指定の返済用口座(労金普通預金口座)から引き落としとさせていただきます。また、お借入金額50%を上限として、年2回の加算返済(ボーナス時増額返済)を併用することも可能です。

ろうきん団体信用生命保険

[カード型]にはろうきん団体信用生命保険は付保されません。

※団体信用生命保険を付保できる商品もご用意しておりますので、お気軽にお近くのろうきんまでお問合せください。

■ご利用いただける方 / 安定した収入がある方で、当金庫指定の保証機関の保証が受けられる方 ■保証機関 / 一般社団法人日本労働者信用基金協会(保証料率別途 年0.7%~年1.2%) ■担保 / 不要

※金融情勢等により基準金利の見直しを実施することがあり、その場合は本チラシ記載の金利でお借り入れできないことがあります。※融資審査の結果、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。※記載の基準金利は、当該ローンにおける新規ご契約時の金利となります。※金利プランの詳細は窓口にお問い合わせください。

2023年1月1日現在

四国ろうきん CSRレポート

明日のためにろうきんができること

※CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)

四国労働金庫・社会貢献活動に関する基本方針

〈目的〉

四国労働金庫は、経済・福祉・環境および文化に関する社会的課題への取り組み、ならびにNPO、市民活動団体をはじめ地域における福祉事業に対する支援活動を推進し、もって「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めた「ろうきんの理念」の具現化を図ることを目的としています。



四国ろうきんの各種取り組み NPOへの支援

●「助成金制度」

社会福祉、高齢者問題、文化や国際交流などの「福祉活動」を対象とし、非営利で公共性の高い活動をしている団体に、応募申請をもとに審査・選定し、助成金を贈呈する制度です。

●各種手数料の免除制度

事前に申請し、審査・選定された団体に、振込をする際の為替手数料や、残高証明書等の一般手数料を免除する制度です。対象団体は、四国内に所在するNPO法人をはじめ、住民の福祉の増進を図ることを目的とする法人および任意団体です（審査が必要です）。

●「ピンクリボン運動」への寄付



社会貢献活動の一環として、「女性が健康で長く働くことができる社会づくり」に貢献するために、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える「ピンクリボン運動」への支援に取り組んでいます。

四国ろうきんATMにおいて、ろうきんカード（マイブランカード含む）および他行カードでの支払1回につき1円を四国ろうきんが負担し、「ピンクリボン運動」を実施している四国地区の公益財団法人日本対がん協会のグループ組織に寄付しています。

●使用済み切手の収集活動



身近で簡単に取り組める社会貢献活動として、各営業店の窓口に回収ボックスを設置し、職場や家庭にある「使用済み切手の収集」活動に取り組んでいます。

収集された切手は、アジア諸国のボランティア活動資金となります。

●「1万人笑顔プロジェクト」の取り組み



この取り組みは、お客さまにご利用いただいた「ろうきんローン」1件につき100円をろうきんが拠出し、お客さまに選んでいただいた寄付先（教育関係、子育て支援関係、障がい者支援関係、環境保護関係の各団体）へ寄付を行うものです。

●NPO事業サポートローンの推進

「NPO事業サポートローン」は、NPO法人の運転資金や設備資金等を対象としたNPO法人に対する融資制度です。NPO法人で3年以上の活動実績があり、法人格取得後の決算が確定していることが要件となります。

●環境美化活動

地域貢献の一環として、会員と職員が協働して、地元の海岸や道路の清掃活動等の「クリーン作戦」を定期的に実施しています。

※現在はコロナ禍のため、活動を自粛しています。

●高校生・大学生向けの消費者教育セミナーの開催



高校生・大学生が、金銭トラブルや悪徳商法に巻き込まれないための知識の習得を目的に、学生に対する金融セミナーを実施し、「ろうきんらしい」金融教育であると好評をいただいております。

四国労働金庫社会貢献活動 「助成金制度」

(2022年度) 助成先団体を決定

四国労働金庫は、社会貢献活動の一環として2002年度より四国労働金庫社会貢献活動「助成金制度」を制定し、四国内で活動しているボランティア団体・NPO法人等を対象に助成金を贈り、地域の福祉活動を支援しています。

2022年度の助成金募集(募集期間:2022年6月1日～2022年7月31日)の結果、18団体より2,849,800円の助成金申請があり、この度、当金庫の資金助成選考委員会(学識者2名、会員代表4名、金庫役員3名の計9名で構成)で選定審査を行い、16団体の活動に、2,449,800円の助成を行うことを決定いたしました。

この結果、制度発足後21年間で、延べ529団体に総額87,212,612円を贈呈いたしました。

これからも、社会貢献の一助となる活動を継続してまいります。



愛媛地区目録贈呈式



徳島地区目録贈呈式

2022 年度「助成先団体」一覧表

<徳島県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
レインボーとくしまの会	徳島市	とくしまレインボープライド&講演会
パープルシードあなん	阿南市	パネル展示によるDV防止啓発事業
かわしま未来塾	吉野川市	第3回 川島ふるさと祭り

<香川県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
香川県里親会	高松市	ドレミファミリー交流キャンプ
特定非営利活動法人 Kuru Kuru	高松市	プロダンサーによる障がい児・者の方向けダンス教室
特定非営利活動法人 マイシアター高松	高松市	第41回マイシアター祭り
いいSMILE実行委員会	観音寺市	自然でアートをつくろう！
NPO法人 子どもたちの未来を応援するオアシス丸亀	丸亀市	フードドライブ事業とフードバンク事業
一般社団法人 Peace of New Earth	坂出市	神話の語りコンサート ～昔と映像で彩る日本神話の語り～（仮称）

<愛媛県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
NPO 消費者支援グループ「ひめまる」	松山市	消費者教育教材の開発・制作と啓発・講座の実施
石鎚みずゞコスモス	新居浜市	金子みずゞの宇宙～世界に届けよう金子みずゞのまなざし～
宇摩たすけあいネット	四国中央市	うまフードパントリー中庄（フードパントリー利用者のためのパソコン教室）
人形劇団ほび	今治市	第27回伯方人形劇フェスティバル
ボランティアグループ 島の保健室	宇和島市	《ボランティアグループ島の保健室》の活動助成

<高知県関係分>

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
NPO法人こうち食支援ネット	高知市	広報用活動紹介パンフレット制作
高知市まちづくり未来塾	高知市	未来塾の開催

2023年度の
助成金募集
(次回の募集)予定

○申請期間:2023年6月～7月末

○対象活動期間:2023年10月～2024年9月末

高知地区推進委員会

第3回住まいづくり応援フェア



2022年11月3日(木/祝日)、高知市の「ちより街テラス」にて推進委員会主催「第3回住まいづくり応援フェア」を3年ぶりに開催しました。

当日は、来場者60組(大人94名・子ども21名)参加のもと、3階フロアをほぼ貸切りとし、ハウスメーカーや住宅業者等18ブースにて相談会を実施しました。

「そろそろ決断するきっかけにしたい。」「いろいろな住宅業者の話を聞きたい。」等々、様々な目的を持って参加された会員組合員からは、「とても参考になった。」との声も多く聞かれるなど、非常に満足された方が多かったようでした。

また、3ヶ所以上のブースを回ったご家族には、抽選で豪華賞品が当たるスタンプラリーも好評で、会員組合員の皆様のお役に立つイベントとなりました。

今後も、推進委員会は四国ろうきんと連携して、住まいづくりを検討されている会員組合員をしっかりと応援・サポートしていきます。

愛媛支店・松山支店 推進委員会

第4回家づくり相談会



2022年10月30日(日)、松山市コミュニティセンターにて『第4回家づくり相談会』を開催しました。およそ3年ぶりとなる今回のイベントは、前回は上回る30の住宅業者が集結、会員組合員よりおよそ100家族にご参加いただき、大盛況のイベントとなりました。各相談ブースでは人生最大の買い物となる“住宅”について、住宅業者の方からのお話にみなさん真剣に耳を傾けていました。また、お子さま連れの方でもゆっくり相談いただけるようにキッズブースを設置したこともあり、ご家族みなさんが楽しめるイベントとなりました。

ご来場いただいた皆様からのアンケート結果においても本イベントに対しての喜びの声を多数いただいております。

愛媛支店・松山支店推進委員会としては今後も会員組合員やご家族の方に喜んでいただけるイベントを企画していきたいと考えています。